べっぴんの町（1989）

メディア 映画
ジャンル サスペンス　ミステリー
製作国 日本
色彩 Color
時間 103分
初公開日 1989/10/14
公開情報 東映

【解説】
　軒上泊の同名小説を柏原寛司が脚色し原隆仁が監督。素人探偵が神戸の町を舞台に活躍する姿を描くハードボイルド作品。見ているこちらが気恥ずかしくなるほど、柴田恭兵が決めまくる。
　かつて少年院の教官だったが、今はアマチュア探偵として生活する“私”のもとへ、宝石商の娘を捜してほしいという依頼が舞い込む。シーサイドクラブの常連である宝石商の中嶋達夫の娘・町子が数日前から行方不明だという。エリートやくざの佐山からの情報により貿易商の娘の富沢令子と初めて顔を合わせるが、彼女の父親もシーサイドクラブの常連客だった。クラブで事件の報告をした“私”は、町子を誘拐したという不審な男を発見するが、男は車で逃走。だが車を運転していたのは町子その人だった…。

【クレジット】

監督	原隆仁
企画	黒澤満
プロデューサー	服部紹男
	岸本一男
原作	軒上泊
脚本	柏原寛司
撮影	宗田喜久松
美術	中村州志
編集	冨田功
音楽監督	鈴木清司
音楽	埜邑紀見男
助監督	辻井孝夫
出演	柴田恭兵
	田中美佐子
	本木雅弘
	つみきみほ
	和久井映見
	峰岸徹
	笑福亭鶴瓶

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.